

令和5年度が始まって、約2か月がたとうとしています。今年度は、高等部本科に3名、専攻科に2名の生徒を迎え、高等部生12名でのスタートとなりました。新入生も早々に高等部生活に慣れ、みんなで楽しく学業や部活動、生徒会活動等に励んでいるところです。少し発行が遅くなりましたが、これから高等部学部通信をホームページ上に定期的に公開し、高等部の情報を皆様にお伝えしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

早速ですが、5月9日（火）から12日（金）にかけて、高等部本科2・3年生は、京都・大阪へ3泊4日の修学旅行に行ってきました。期間中は天候に恵まれ、体調を崩す生徒もおらず、充実した学習が行うことができました。京都では、全国手話研修センターで職員の方から、聴覚障害者を支えるセンターの事業（手話検定試験の作成、手話通訳者の養成、就労支援など）や進路の情報などをお聞きし、自分自身の将来の進路や生活について考える機会となりました。また、渡月橋や嵐山、清水寺、平等院鳳凰堂など、古都京都を代表する観光地を見学する中で、日本の伝統的な文化や歴史を肌で感じることができました。大阪では、なんばグランド花月での漫才や新喜劇の鑑賞、道頓堀散策をしたり、通天閣から大阪市内の様子を眺めたりする中で、笑いの街・近代的な大都市大阪を感じ、両都市の違いや良さを深く理解できました。自分たちで自主研修の計画を立て、慣れない土地で、協力して公共交通機関を使って移動したり、見通しをもって行動したりするなどの体験もでき、これからの学校生活、社会生活にもつながる貴重な経験になったと思います。

【1日目】

全国手話研修センター



渡月橋、嵐山散策



【2日目】

八坂神社、清水寺とその周辺、伏見稲荷大社、平等院鳳凰堂



【3日目】

なんばグランド花月、道頓堀、通天閣



【4日目】

万博記念公園、エキスポシティ

